

令和7年度第1回調布市表彰審査委員会会議要録

日 時 令和7年5月28日（水）

午前10時00分から午前10時50分まで

会 場 調布市役所5階 特別会議室

○ 出席者

【委員】瀧柳会長，加藤委員，関森委員，今井委員

【事務局】総務部長，総務課職員4人

○会議内容

1 委員の委嘱について

新任の関森委員に長友市長より委嘱状を交付。

2 議題

(1) 会長の選任について

委員の互選により，会長に瀧柳委員を選任することに決定。

(2) 調布市制施行70周年における表彰等について（資料1）

事務局から以下の内容について説明。

ア 市政功労者表彰の表彰式について

市制施行70周年記念式典の中で実施。

日時 令和7年10月26日（日）午前10時から

場所 文化会館たづくり くすのきホール

イ 市制施行70周年における表彰基準等について

(ア) 市政功労者表彰

(イ) 市制施行70周年記念特別功労

ウ その他

令和5年度から市政功労者表彰の資格年数を10年以上としていることから市制施行60周年時に実施した感謝状の贈呈は実施しない。

<質疑・意見>

今井委員：市制施行60周年時の感謝状の対象者及び市政功労者の対象者は何人だったか。

総務課長：市制施行60周年時の感謝状の対象者は，303人，市政功労

者は151人でした。

(3) 市政功労者表彰について（資料2・3・4・5）

事務局から市政功労者表彰の表彰基準，推薦依頼について及び市制施行70周年記念特別功労について説明。

<質疑・意見>

今井委員：技能功労の対象を昨年度拡大したが，推薦がなかなか上がってこない。その他の功労の方と同様に，市民生活を長年にわたり支えてくださった技術を表彰するために，通知文以外の推薦方法を考えているか。

総務課長：昨年度は建設組合3団体及び商店会に対して推薦依頼を行ったが技能功労の表彰ができなかった。今年度は各団体と関わり合いのある各課に話を聞きつつ，改善を図りたい。

今井委員：すべての技能功労の対象の方にアプローチするのは難しいと思うが，産業分野や商工団体と意見交換を行い，事業者団体に対し直接アプローチするなど，通知文だけでなく直接話すなり電話なりを行い，今年度は技能功労が挙がるように努力していただきたい。

瀧柳会長：調布市で事業者の団体登録を把握はしていないのか。

総務課長：産業分野や建設分野については，各担当課が把握している可能性があるため，把握に努めていきたい。

瀧柳会長：様々な業種があるが，それぞれ小さな組合のようなものを持っている。市として把握はできていないのか。

今井委員：市役所として契約などで登録があるのは団体ではなく個々の事業者である。団体となると災害時の協定などを結んでいる団体などは担当課が把握している可能性がある。まずは各課が把握している団体に対し，推薦いただけるように進められるとよいのでは。

総務課長：各委員から頂いた意見を参考に，各部署との連携の中で団体の把握に努めてまいりたい。

瀧柳会長：地域福祉功労について，自治会の会長より副会長が長くやって

いる場合がある。そのような方を表彰できないか。

総務課長：自治会の副会長としてだけでなく、その方の自治会における活動の全体の内容を見させていただいたうえで表彰させていただいている。

関森委員：自治会の参加割合も年々減っている中で、全体像の把握をすることは難しい。

総務課長：自治会に頼っている部分も大きいですが、個人からの推薦を含め行っている。ただ情報を集めるのはなかなか難しい。

今井委員：地域福祉功労について（4）その他地域福祉の発展に尽力した者として自治会の副会長や地区協議会で活躍している人について表彰ができると地域に尽力した方が候補に挙がってくるのではないか。

総務課長：参考にさせていただく。

瀧柳会長：防犯協会や交通安全協会についてはどのように推薦をもらっているのか。

総務課長：総合防災安全課を通じて推薦いただいている。

(4) 市制施行70周年記念特別功労について（資料6）

市制施行70周年記念特別功労についての趣旨及び基準について事務局から説明。

(5) 今後の日程について今後の日程について事務局より説明。

次回予定 8月7日もしくは12日 午前10時～

市役所5階 特別会議室